

第24回長岡市スポーツ少年団軟式野球新人交流大会

開 催 要 項

- 主 旨** 軟式野球を通じて、すべての団員が日ごろの活動成果を発揮し、一層の体力及び技術の向上を図るとともに、団員・団体相互に交流を深めることを目的とする。
- 主 催** (公財)長岡市スポーツ協会 長岡市スポーツ少年団
- 共 催** 長岡市 長岡市教育委員会
- 主 管** 長岡野球協議会学童部 長岡市野球連盟
- 協 賛** 長岡市スポーツ用品専門店組合 (オオミヤスポーツ 小林スポーツ スポーツ吉岡 スポーツショップスズキン)
- 期 間** 令和6年9月14日(土)～10月27日(日)
(予選リーグは9月29日までに終了としてください)
※試合日時は、各ブロックの運営会議でブロック毎に決定する。
- 会 場** 長岡市スポーツ広場 (予約方法については9月9日運営会議時に説明)
市内小学校グラウンド
- 参加資格** 本大会の主旨に賛同する、2024年度スポーツ少年団登録の小学5年生以下で編成されたチーム (合同チームの参加も可)
- 試合方法** リーグ交流戦方式とする。(1リーグ3～4チームでリーグ編成をする)
- 参加料** 無料
- 申込み** 別紙申込書に必要事項を記入のうえ、9月6日(金)までに下記申込先へメールにて提出すること。
<申込先>
長岡野球協議会学童部事務局 担当 桑原
メールアドレス nabc.gakudo@gmail.com
<問い合わせ先>
長岡野球協議会学童部 坂谷 TEL 090-8618-0491 FAX 29-0801
- 抽選会及びブロック運営会議**
日時：令和6年9月9日(月) 19:00～
場所：さいわいプラザ 4階 大ホール

※ 昨年までのクラス分けではなく、抽選により各ブロックに入っていただきます

ブロック運営会議

運営(試合会場、日程、審判等)に関しては各ブロックに一任します。
上記内容の調整となりますので、各チームの予定がわかる方1名が出席すること。

- 13 試合規定
- (1) 2024 年度公認野球規則及び全日本軟式野球連盟競技者必携に準じ、本大会要項によって行う。
 - (2) 6 イニングまたは試合時間 1 時間 30 分で行う。(1 時間 30 分を超えて新たなイニングに入らない)
 - (3) 6 回終了または終了時間を過ぎて同点の場合、延長戦は行わず、タイブレーク方式を採用し継続打順で無死一・二塁から行う。
 - (4) コールドゲームは 3 回 10 点差もしくは 5 回以降 7 点差のある場合とする。
 - (5) 審判員が 5 回終了以前に、天候、日没等の理由により試合続行不可能と認めた場合は別日程で継続試合とする。
 - (6) 守備の時間が長い場合 (概ね 20 分) には健康維持を考慮し、審判員の判断で給水タイムを設けることとする。(試合時間には含まない)
 - (7) 投手の投球制限を 1 日 70 球 4 年生以下の投手は 60 球とする。(途中 70 (60) 球を超える場合はその打者が完了するまでの投球とする)
 - (8) 全選手にリーグ戦の中のいずれかの試合で 1 回は出場機会を与えること。
 - (9) 審判については、各リーグに一任する。
 - (10) 特別ルールとして OPO (打撃専門選手) として 10 人制を採用する。
・任意の打順表の位置欄に OPO と表記の上、打撃専門選手を出場させることができる
・この OPO 登録選手に代打をだすことは可能であるが、選手交代で守備につくことはできない。守備に入った場合は OPO 10 人制は無くなり打順は退いた選手の打順に入り OPO 打順以降の打順を繰り上げる

14 注意事項

- (1) 打者 (次打者も含む) と走者及びランナーコーチは、危険防止のため全日本軟式野球連盟公認 (SG マーク入り) の両側耳付ヘルメットを必ず着用すること。また、7 個以上を用意すること。
- (2) 捕手は危険防止のため、全日本軟式野球連盟公認マスク (スロートガード付き、一体型も可) レガース、プロテクター、ファールカップ及びヘルメットを必ず着用すること。
- (3) 監督、コーチはユニホームを着用すること。背番号は監督 30 番、コーチ 28・29 番、主将 10 番に統一し、選手は 0 番から 99 番までとすること。
- (4) 選手交代の申入れは監督とし、必ずウィンドブレーカーを脱いで通告すること。
- (5) 塁審は運動靴を履き、塁審にふさわしい服装 (体操着等・長ズボン) 野球帽を着用すること。
- (6) ボールボーイは試合チームから各 2 人出すこと。(登録選手に限らない)
- (7) ベンチは試合会場に近いチームを 1 塁側とする。なお、監督、コーチ、選手の他に、スコアラー 1 名及び熱中症対策として、保護者 2 名以内をベンチに入れることができる。
- (8) ベンチ内でのメガホンの使用は 1 個に限る。
- (9) 大会中に発生した事故などについては、主催者は一切の責任を負わないので、参加者は必ずスポーツ傷害保険等に加入し、各チームとも十分注意すること。
- (10) 大会当日は各チーム団旗を用意すること。
- (11) 熱中症の防止のため飲料水は、各個人で不足の無いよう準備すること。
- (12) 試合で使用するボールは、各リーグに配布しますが不足分に関しては試合の当該チームで補充願います。
- (13) 試合会場では練習を含む公式球以外 (プラボール、サンドボールなど) の持ち込みと使用を禁止する。